

市外への魅力発信と市民の皆さまの 満足度向上へ

新城市長 下江 洋行

令和5年の輝かしい新春をお迎えることと心からお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となっていた新城さくらまつり、新城納涼花火大会など、皆さまのご協力により3年ぶりに再開することができました。少しづつではありますが、まちに賑わいを感じられるようになつてまいりました。

いよいよこの1月からNHK大河ドラマ「どうする家康」の放送が始まります。全国に本市をPRできる機会として関係団体と連携を図り、2年後に迎える長篠・設楽原の戦い450周年を見据えた観光振興に邁進しているところです。本市の魅力を広く発信し、多くの来訪者の方をお迎えしてまいります。

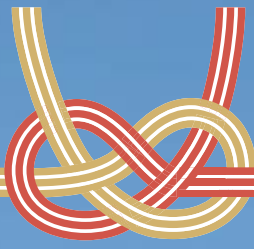
さて、本市では4月から第2次新城市総合計画の将来都市像「つながる力 豊かさ開拓 山の湊しんしろ」を実現するため、中期基本計画がスタートいたします。この計画により、デジタル化による持続可能な地域社会の実現を新たな視点に加え、福祉の向上、利便性の向上、ひいては地域の皆さまの満足度の向上を図ってまいります。また、本市での生活に魅力を感じていただける方を増やしていくために、移住定住ポータルサイトを開設いたしま

す。このサイトを土台に、移住者の方と地域の皆さまをつないでいく仕組みを、行政と地域の皆さまで作り上げていきたいと考えております。

これまで10年の歳月をかけ「市民自治」社会の実現に向けて、市民、議会、行政が一つのチームになつてまちづくりに取り組んでまいりました。今後も、時代のニーズに合ったかたちに進化・発展させ、更に定着できるように共に助け合い、誰ひとり取り残されることのない社会と、ふるさと新城で暮らす誇りと安心を実感できるまちの実現を目指し取り組んでまいります。

末筆ながら、本年が皆さまにとつて健康で幸せに満ちた1年となりますことを、ご祈念申し上げます。新春のご挨拶といたします。





開かれた議会を目指して

新城市議会議長 長田 共永

令和5年の新しい年を迎え、健やかにお過ごしのことと心からお慶び申し上げます。

昨年中は、市民の皆さまのご理解とご支援を賜り、議会活動に精励できましたことを議員一同心より深く感謝いたします。

昨年の7月には、議会報告会・意見交換会の開催を周知していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により急遽延期となり、市民の皆さまに混乱を招いてしまいお詫び申し上げます。その後、新型コロナウイルス感染症状況などの状況をみて、10月に開催することができました。3年ぶりに対面しての開催ということもあり、市民の皆さまに直接報告し、またさまざまなお意見をいただきましたので、今後、議会としてその声を反映するため議論を深めてまいります。

新型コロナウイルス感染症が蔓延以降の3年間は、議会・議員も市民の皆さま同様、思いどおりに行動をすることができませんでしたが、近頃は行動制限の緩和により少しずつコロナ禍前の状況に近づきつつあります。委員会による視察再開や議員の資質向上のための研修会を開催するなどしており、市民の皆さまの福祉向上につながる政策提言がより多くできるよう、議員一同切磋琢磨してまいります。

また、本年は第2次新城市総合計画の中期基本計画策定や旧新城東高等学校跡地の利活用方法の方向性が示されます。本市にとって特に重要なこの2点については、市民の皆さまのお声をお聞きしながら、より良い提言をしていけたらと考えています。

さらに、感染症以外の有事に際しても、市民の皆さまから多くのご意見をいただける方法を議会として考えるとともに、開かれた議会を目指してまいります。

最後になりますが、本年も市民の皆さま変わらぬ議会へのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。1年が皆さまにとって、幸多く健やかな年でありますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

